

合成画像を作ってみよう

ファイルを開く

- 1 メニューバーの「ファイル」から「開く」を選択します。
- 2 画像を保存している[ファイルの場所]を設定します。ファイル名(編集をする画像のファイル名)を選択し「開く」をクリックします。

複数の写真(画像)を読み込むには

- 3 2枚目以降(複数)の画像の読み込みは、レイヤマネージャの[レイヤの新規作成]から[レイヤをファイルから読み込む]をクリックし、②と同様に読み込みます。2枚目以降の読み込みでは、「読み込み設定」が表示されますので、「OK」ボタンを押して画像を取り込んでください。

2枚目以降に読み込んだ画像は、1枚目に読み込んだ画像の上に表示されていき、順番に重なって表示されていきます。

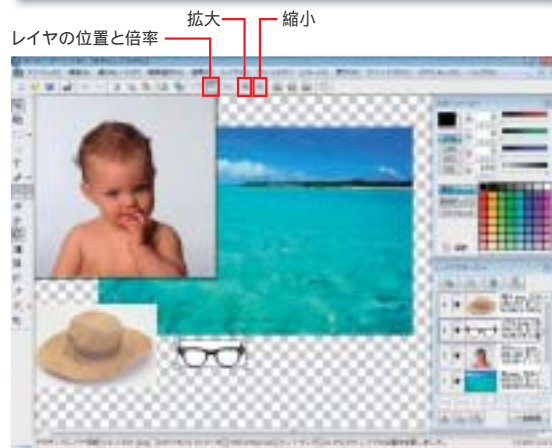
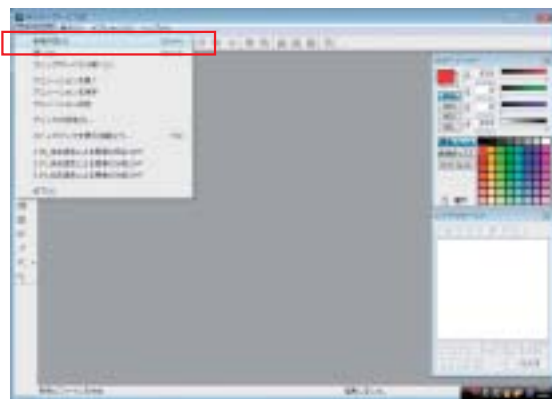
ここでは4枚の画像を用意します。

赤ちゃんの写真
サングラスの写真
麦わら帽子の写真
海の写真(背景)

①[海の写真]は合成する写真の背景となる写真です。

- 4 ツールバーの[レイヤの位置と倍率]をクリックし、それぞれの画像が重ならないように移動します。もし、画像が大きい場合や、小さい場合は[拡大] [縮小] をクリックして大きさを調整します。

1枚目の画像を取り込むと、画像に合わせて緑の枠が表示されます。この緑の枠は出力範囲を示しています。この枠は設定を解除しないと消すことはできません。



出力領域の解除方法

メニューバーの「ビュー」をクリックします。
 現在、「出力領域表示」にチェックがついています。「出力領域表示」を選択することによりチェックがはずれキャンバスの緑の枠が消えます。

**レイヤの順番を替えよう**

(例)4番のレイヤを2番と3番の間に入れる場合

- 1 レイヤマネージャから「赤ちゃん」の画像を選択します。
 選択したときにレイヤが青い枠で囲まれたことを確認し、キャンバスの画像の四隅に（ ）が表示されたことを確認します。
- 2 レイヤマネージャ内の選択しているレイヤにマウスのカーソルを合わせドラッグするとレイヤの上の部分に太い黒の線が表示されます。
- 3 場所が確定したら、クリックを離します。レイヤの位置が変更されます。



透明ペンとニューロ

- 1 ツールバーの「ペン設定」から「透明ペン」を選択します。
- 2 透明ペンのサブウィンドウの設定を行います。
DaisyArt7SEは塗った部分を全て透明にする「形状」の透明ペンと色の境界線を自動認識する「ニューロ」の透明ペンを持っています。

ニューロ

輪郭を検出して描画抑制を行う特殊なペンです。背景から被写体を切り出すときなどに使います。輪郭検出判定の設定は数値またはスライダーで行います。数値が低いほど輪郭の検出は甘くなります。またニューロを指定して右ドラッグ（消しゴムを選択した状態と同じ）すると、輪郭を検出しながら消しゴムをかけることができます。

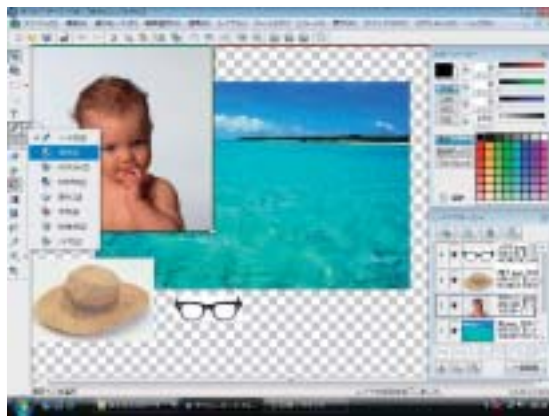
透明ペンの初期設定は「ニューロ」になっています。



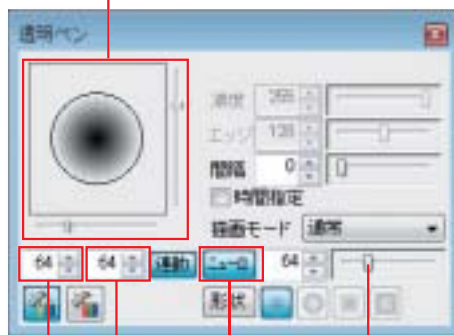
ニューロを選択しているのを確認できたら、次はペンの太さを設定します。

- 3 サブウィンドウの左側に「円」があります。これが、画像の解像度に対してのペンの太さになります。このペンの太さを変える方法は、円のBの値を入力するか、Aにマウスのカーソルを合わせドラッグをする方法があります。ここではAをドラッグをしてペン先を最大の大きさにします。

（詳細はソフトウェアマニュアルの44ページを参照）



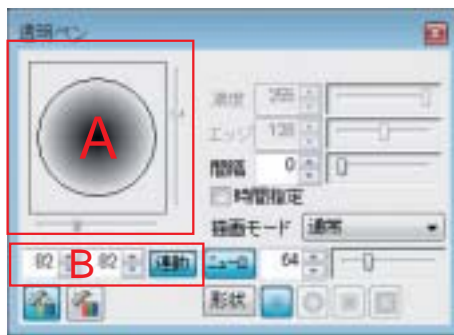
ドラッグしてペン先のサイズを設定する



ペン先の認識度を設定する

ペン先がニューロになる

数値を入力してペン先のサイズを設定する



- ④ マウスのカーソルをキャンバスの画像の上に合わせドラッグをします。ドラッグをした部分だけ色が消えます(透明になり背景のキャンバスが見えます)。不要な背景を全て消します。
ニューロを選択しているのので、不要な背景だけが消えていきます。



- ⑤ この手順で残りの2枚の画像の背景も透明にします。
海の写真は背景となるので、加工せずそのまま残してください。



画像の統合で背景を消した3枚の画像と海の写真を合わせましょう

- ① 海のレイヤの上に赤ちゃんのレイヤを配置します。
このとき海のレイヤが一番下(1番のレイヤ)になっていることを確認します。
- ② 次にサングラス・麦わら帽子を赤ちゃんのレイヤの上に重ねて配置を決めます。
画像が大きかったり小さかったりする場合は、選択中の画像の四隅に()が表示されているので、マウスのカーソルを乗せドラッグをすると拡大・縮小をすることができます。



- 3 一番上のレイヤを選択し、キーボードの `shift` を押したまま、一番最後のレイヤを選択します。全部のレイヤが青い枠で囲われます。
- 4 レイヤマネージャの左下の [グループ化] をクリックするとレイヤの色が変わります。これでレイヤがグループ化され、個々の画像を同時に動かすことができます。
- 5 色が変わったレイヤの上で右クリックをし、[グループを統合] を選択します。これで、選択した4つの写真を1つのレイヤにすることができました。



印刷をしよう

- 1 メニューバーの `ファイル` から [印刷・印刷設定] を選択します。DaisyArt7SEという印刷のサブウィンドウが表示されます。
キャンバス作成時に設定してある印刷用紙のサイズに合わせて、画像を自動的に縮小する機能になります。



- 2 [印刷・印刷設定] のサブウィンドウが表示されます。

プリンタの用紙設定(縦横など)やプリンタの設定を変更する場合は [プリンタ設定] をクリックします。

印刷領域を設定します。ここで [印刷領域内に最大に配置する] を選択します。
この設定をすることで、作品が削られることなく用紙いっぱい印刷されます。

印刷範囲のプレビューを見ます。[印刷プレビュー] を選択するとサブウィンドウが表示されるので、ここで確認します。問題が無ければ [閉じる] をクリックします。

印刷を開始します。[印刷開始] をクリックするとデータが転送されて印刷が開始されます。

(詳細はソフトウェアマニュアルの34ページを参照)



印刷領域内に最大に配置する